

令和7年6月27日



自転車通行の安全対策事例

道路維持課

直通：092-643-3655

内線：4487

担当：藤、中森

大牟田市の中学生が自転車のヒヤリハットマップを作成します！

～自転車通学時のヒヤリハット箇所を可視化～

大牟田市立御木^{みき}中学校では、自転車の交通安全対策の一環として、自転車通学時にヒヤリハットした箇所を可視化したマップを作成します。

マップ作成においては、モビリティジャーナリストの楠田^{くすだえつこ}悦子氏をファシリテーターに迎え、生徒と交通管理者（警察）や道路管理者（福岡県・大牟田市）と一緒に、ワークショップ形式で意見を集約します。

1 開催日時

令和7年7月 3日（木） 11:55～12:45

令和7年7月10日（木） 11:55～12:45

2 場所

大牟田市立御木中学校（住所 大牟田市歴木1150）

3 内容

第1回（3日）ヒヤリハットした箇所の抽出

第2回（10日）中学生目線での、ヒヤリハット箇所の安全対策検討

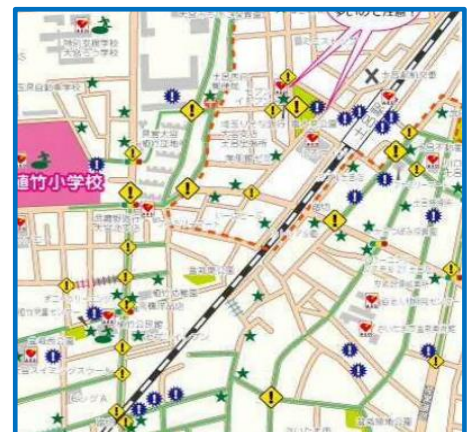
4 参加者

大牟田市立御木中学校 1年生 約150名

モビリティジャーナリスト 楠田悦子氏

交通管理者 福岡県警

道路管理者 福岡県、大牟田市



例：さいたま市 小学生ヒヤリハットマップ
（自治体 HP より）

5 ファシリテータープロフィール

くすだ えつこ
楠田 悦子 氏(モビリティジャーナリスト)



道路空間整備システム構築プロジェクトメンバー。東池袋の高齢ドライバー事故をきっかけに「移動貧困社会からの脱却～免許返納問題で生まれる新たなモビリティ・マーケット～(編著:時事通信社)」を出版。高齢者、子育て層、観光客が安全安心な社会のために、通学路に着目し、安全な道路空間の PDCA やデジタル活用を考えている。国土交通省の「自転車の活用推進に向けた有識者会議」委員

★ 報道機関の皆さまへ

現地での取材・撮影の希望がありましたら、6月30日(月)17時までに、担当課までお問い合わせください。